

沿岸定線観測速報 ちば (2022年6月)

千葉丸：6月1~3日

千葉県水産総合研究センター
千葉県農林水産技術会議
令和4年6月6日

黒潮は、房総沖に接岸し、小さく蛇行しながら北東～北北東方向に流れていました(図2)。水温は、銚子・九十九里海域、外房海域とも平年並みでした(表1)。

(詳細)

各水深における水温は、銚子・九十九里海域、外房海域とも平年並みでした(表1)。水深10m,100m,200mでは、岸から沖への顕著な水温勾配が見られました(図3,5)。犬吠埼沖の水深450m~500mには低温・低塩分(8℃以下, 34.2以下)の水塊が確認されました(図5,6)。

海面の流況では、黒潮の北側や流路で北北東～北東方向へ1~4ノットの流れが見られました(図2)。さらに沿岸寄りでは、犬吠埼~太東埼沖で東~東北東方向へ1ノット未満の弱い流れ、鴨川沖で南西方向へ1ノット程度の流れが見られました。

クロロフィル濃度は、水深10mでは犬吠埼沖と外房沖で特に高い値(3μg/L以上)が見られました(図7)。

キンメダイ漁場の水温は、勝浦沖では水深10m~250mで前年より1~4℃低め、銚子沖では海面~50mで前年より1~2℃高め、それ以下の水深では1℃程度低めでした(図8)。塩分は両漁場とも0.1~0.2低めでした。

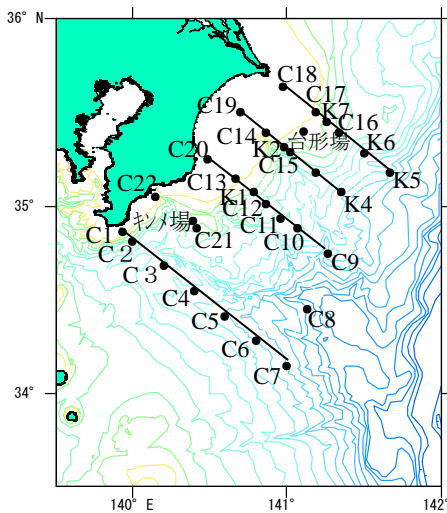


図1 調査点

線は北から犬吠埼、九十九里、太東岬、野島埼南東線 (c1欠測)

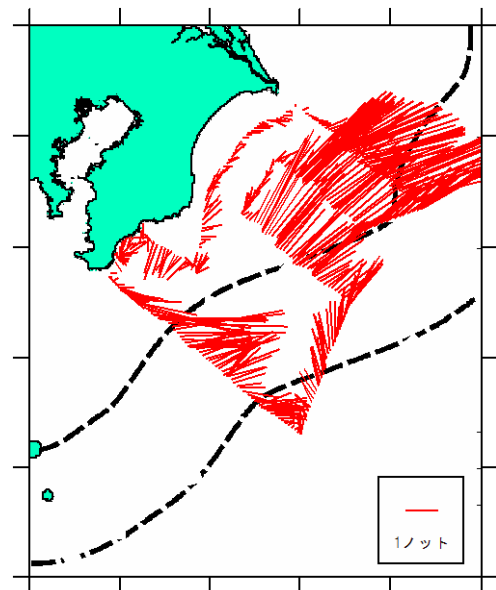


図2 黒潮流路(破線)と流況

表1 海域別平均水温(℃)と評価

海域	0m	50m	100m	200m
銚子・九十九里	20.9 平年並み	17.1 平年並み	15.5 平年並み	12.6 平年並み
外房	20.8 平年並み	16.5 平年並み	14.9 平年並み	12.1 平年並み

*水温評価点 銚子・九十九里海域：C14~20 計7点, 外房海域：C1,3,11,13,21,22 計6点

*沿岸水温評価の目安(σ:標準偏差)

きわめて高め	2.0 σ ~
高め	1.3 σ ~ 2.0 σ
やや高め	0.6 σ ~ 1.3 σ
平年並み	0.0 σ ~ 0.6 σ, -0.6 σ ~ 0.0 σ
やや低め	-0.6 σ ~ -1.3 σ
低め	-1.3 σ ~ -2.0 σ
きわめて低め	-2.0 σ ~

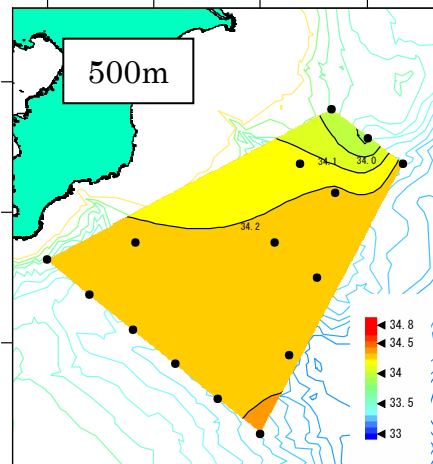
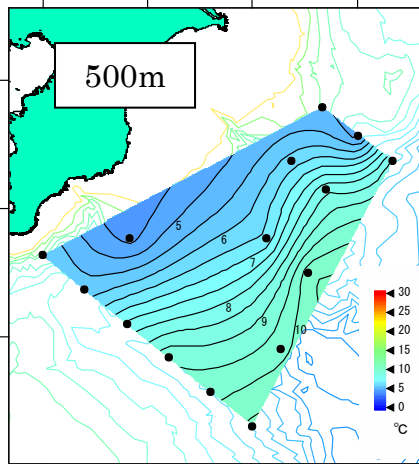
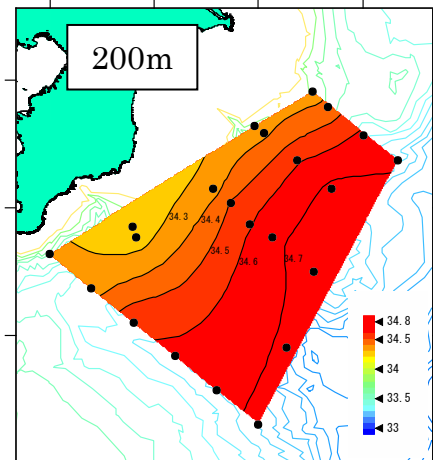
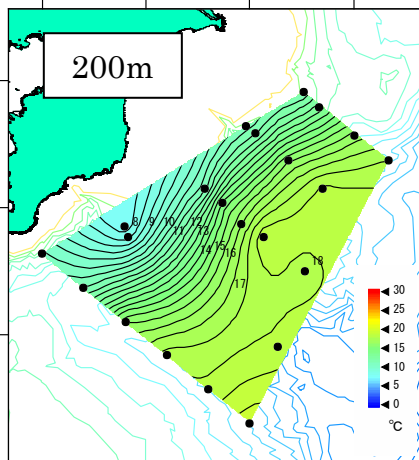
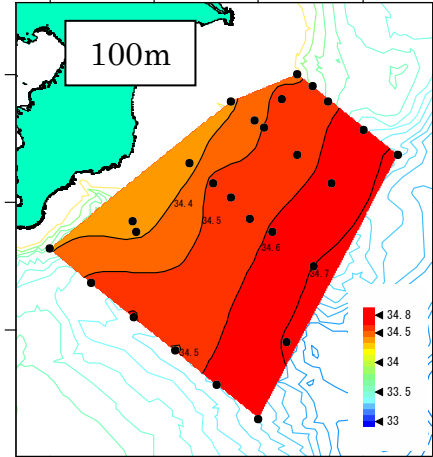
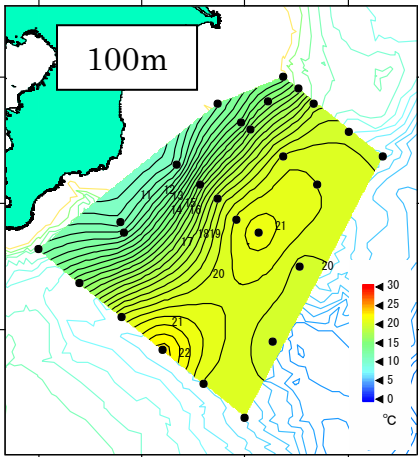
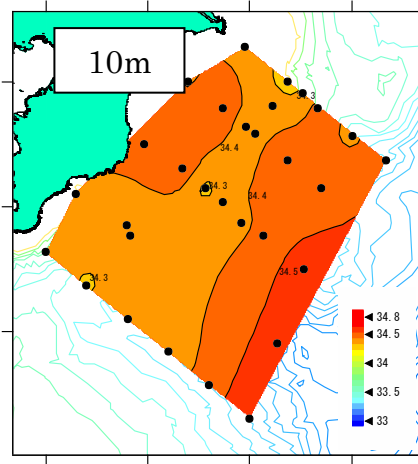
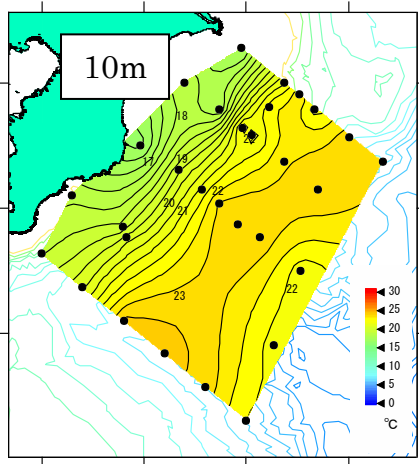


図3 水深別の水温分布

図4 水深別の塩分分布

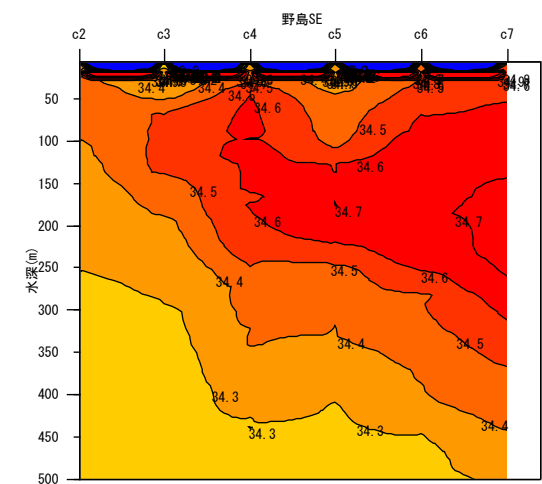
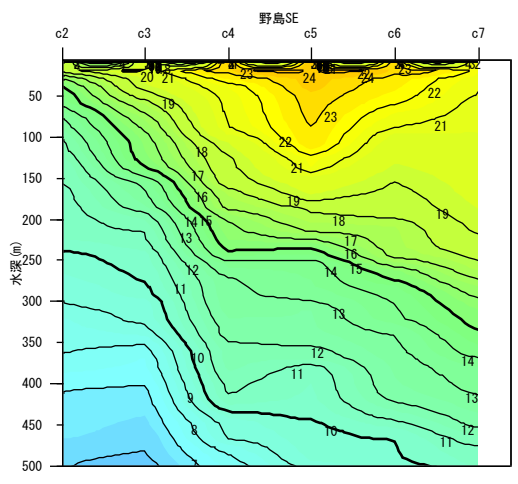
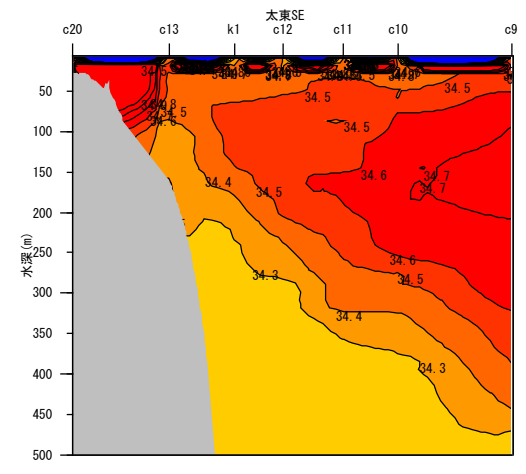
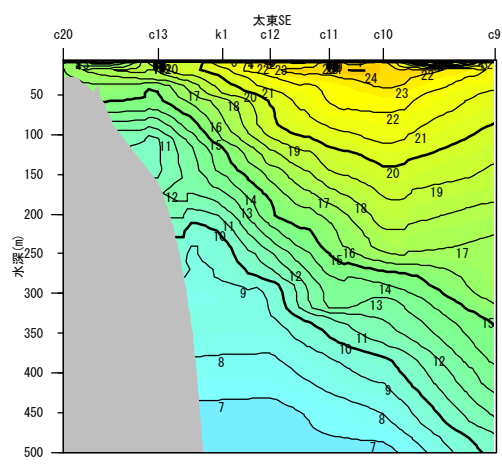
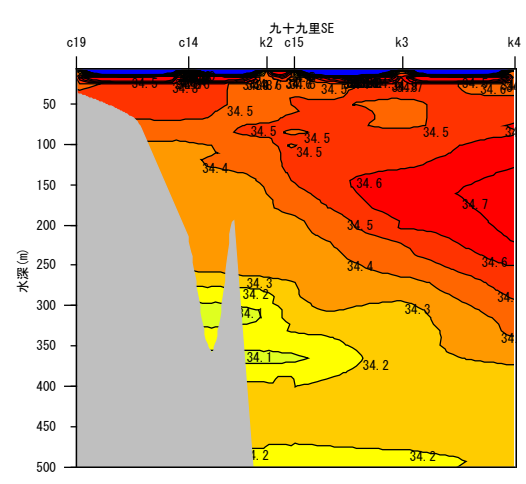
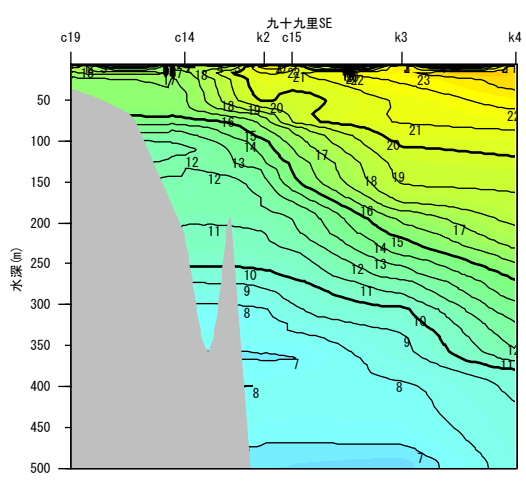
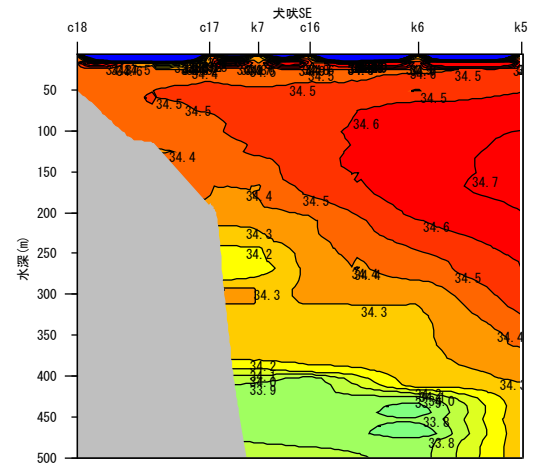
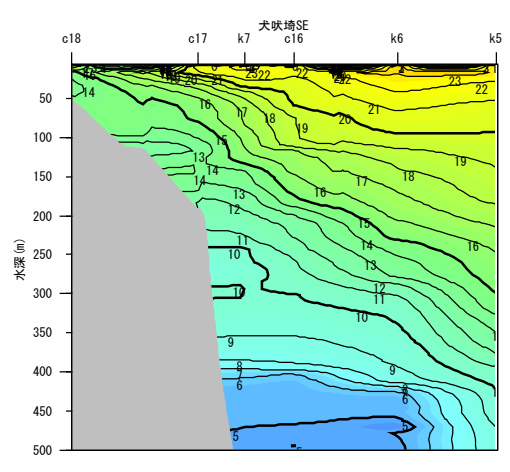


図5 水温鉛直分布

図6 塩分鉛直分布

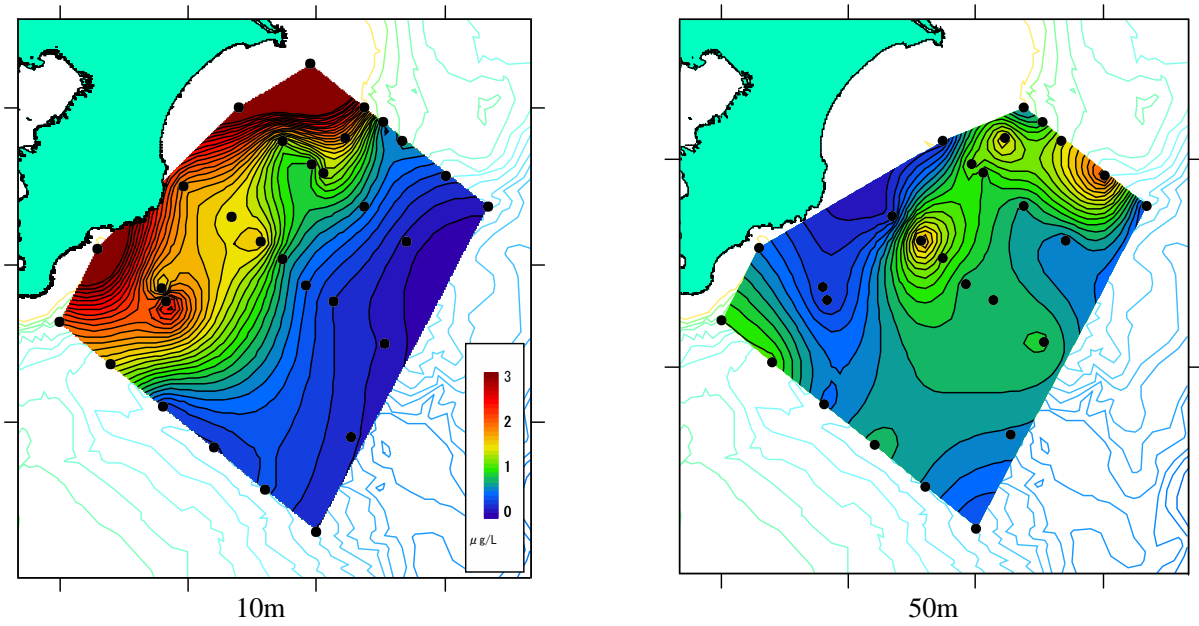
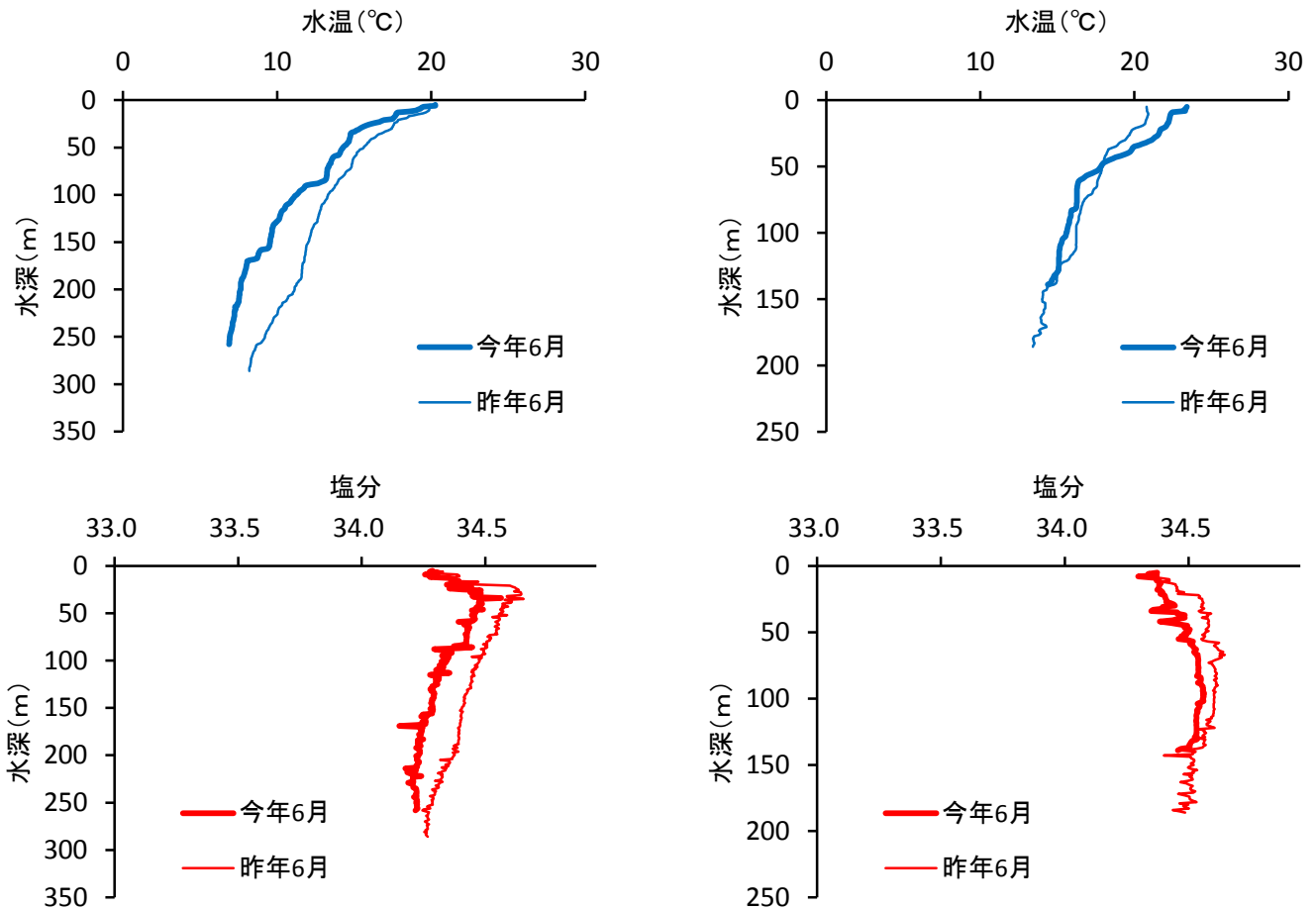


図7 水深別のクロロフィル分布（単位： $\mu\text{g/L}$ ）



勝浦沖キンメ場

銚子沖台形場

図8 キンメダイ漁場の水温，塩分鉛直分布（青：水温，赤：塩分）